

# 大夢 (だいむ)

上野原西中学校 学校通信

第 2 号

令和 3 年 5 月 7 日 (金)

文責 校長 梶原 満



新入生歓迎会



爽やかに登校



無言で給食



熱心に清掃



支部選手権大会

## ICT教育 本格的にスタート

## 国の「GIGAスクール構想」、本校でも！

「GIGAスクールの開校を宣言します。ログインを開始します。」という学校長の宣言を皮切りに、4月20日(火)の6校時、全校一斉にGIGAスクールの開校式を行いました。全校生徒198名の目の前には、市から貸与された一人一台の端末。生徒たちは目を輝かせながら、そして、大声を出さない程度に歓声を上げながら使用を始めました。国のGIGAスクール構想の運用が本校で始まった瞬間でした。



「GIGA」とはGlobal and Innovation Gateway for All の略称で、「児童生徒向けの一人一台端末と、通信ネットワークを整備し、だれ一人取り残すことなく、公正に創造性を育てる教育を全国の学校で持続的に実現させる構想」です。中学校を卒業するまで、上野原市が市内の全小中学生約1,200人に貸し出しをしてくれることとなります。生徒の「学習や知識、創造性の面での無限の可能性を引き出すこと」が最大の目的であり特徴です。

その後、本校では生徒の端末の活用が定着し、学校での授業や家庭での宿題など様々な場面で可能性が広がっています。教職員も研修などを重ねて技能を高めています。近日中には、全校生徒がそれぞれの端末を家庭にもち帰り、担任は学校から、生徒は家にいながら「帰りの会」に参加するという試みにも挑戦する予定です。



これにより、台風や大雪の災害時や感染症による「臨時休業」を余儀なくされたとしても、オンラインで授業ができたり、朝の会で健康観察や課題の確認をしたりすることも可能になります。また、調べたい事柄の検索や確認したい動画を閲覧すること、更には電子書籍として活用することもできます。この環境を有効に活用して、上野原の財(たから)である生徒の皆さんの無限の可能性が、大きく広がることを楽しみにしています。

## 支部選手権大会(5月2日)の結果

<どの部も精一杯プレーしました>

野 球	: 第3位	/	男子バスケットボール	: 第1位 (県大会出場)
女子バレーボール	: 第3位	/	女子バスケットボール	: 第4位

# 令和3年度 上野原西中学校グランドデザイン

～「生きる力」の育成～

令和3年度の「グランドデザイン」を作成しました。本校の学校教育目標「大きな夢を持ち、日々成長する生徒」を達成するために「学校・生徒・教職員」の目指す姿を示し、重点的に取り組むべき具体的項目を構造的に表しました。(詳細はホームページに掲載)

今年度重点とする具体的項目は、「知育」と「徳育」です。「知育」では、生徒の「確かな学力」をより一層定着させるための授業改善やICTの有効活用に力を入れます。

また、「徳育」では、思いやりの心の育成を中心に、一人一人が安心して生活することができる環境づくりに努めます。また、学校・教職員・生徒それぞれがめざす姿として、共通して「誠実・感謝・思いやりの気持ち」を考えて教育活動に取り組んで参ります。「3つのWORK」、すなわち FOOTWORK・TEAMWORK・NETWORK を心がけ、生徒・保護者・地域・教職員の、オール西中で組織的に「魅力ある学校づくり」を目指します。

**学校教育目標**

**大きな夢を持ち、日々成長する生徒**

- ◎ 自尊心、自ら進んで行動できる生徒 【知育】
- ◎ 思いやりの心を持ち、共に高め合う生徒 【徳育】
- ◎ 健康な食生活を、体力向上に活かせる生徒 【体育】
- ◎ 個性を活かし、創造性豊かな表現できる生徒 【芸術】

**重点：オール西中で「魅力ある学校づくり」**

- 1 「知育」に重点を置いて、生徒の「確かな学力」の定着を図る。また、「ICT」の活用や授業改善による個別対応を取り組む。
- 2 「徳育」を重視し、道徳教育の推進と、生徒一人一人が安心して生活できる人間関係の構築を目指す。

(山形県道徳教育推進事業研究校 3年度最終年度)

**ICT活用**

校内(内部・外部)

- ・教育目標達成のため、教職員研修
- ・授業のICT化や課題解決に活用
- ・生徒や保護者とのコミュニケーション
- ・ICTを活用した学習支援、PTA
- ・地域社会との連携強化

校外(外部)

- ・生徒数、教職員数の減少
- ・施設面での制約

校内スペシャルチーム

1 学力向上 2 情報教育 3 校務設計

**学習・スローガン：【3つのWORK】**

FOOTWORK・TEAMWORK・NETWORK

(運動) (協働) (連携)

**教育目標を達成するための「3つのポイント」**

- ・ 目の前の課題に即応する「自律」を養う
- ・ 様々な状況の中で主体的に行動し、判断力、協力は「保護」の要である
- ・ 自ら進んで生活し、学び続ける習慣
- ・ 健康・安全・安心、元気に「健康」を育む
- ・ 健康・地域・学習する環境を育む
- ・ 夢を叶えて、希望の道を行く

**令和3年度目標値**

学校：学校教育目標達成に向けて、健康・思いやりの気持ちを育てながら、様々な教育活動に取り組む学校

教職員：生徒の自己実現を支援するために健康・思いやりの気持ちを育てながら、健康と夢を持って取り組む教職員

生徒：自己実現に向けて、学習・課外活動に誠実・感謝・思いやりの気持ちをもち取り組む生徒

取得目標値	達成目標値
・生徒数(令和3年度)	125 → 100
・生徒(通学)数(令和3年度)	85 → 100
・保護者(学校)数(令和3年度)	125 → 100
・保護者(授業)数(令和3年度)	65 → 100
・職員数(令和3年度)	12 → 10

※本校で実施改善 3 学級担任 など

## 校長室レポート

～スタッフ紹介① 校務助手 小俣茂子さん～

上野原市採用職員の本校の校務助手、「小俣茂子さん」を紹介します。「茂子さん」と呼ばれ、教職員からとても慕われています。いつも明るく元気で笑顔が絶えません。座右の銘は「笑う門には福きたる」。十分に納得できます。本校の勤務は、なんと20年以上で、厳中学校時代からです。地元在住ということもあり、地域の様子にも詳しいです。業務内容は、学校内外の環境整備(玄関周辺の清掃や樹木の枝打ち等)、来客の対応、教職員の給食の準備、教職員の様々な支援などです。「校務助手」という名の通り、茂子さんのサポートにより、西中の生徒・教職員はとても良い環境で学校生活を送ることができます。これからもよろしくお願ひします。

## 「授業参観&学年部会」

4月23日(金)・26日(月)・27日(火)

今年度最初の授業参観・学年懇談会を実施しました。感染症対策を念頭に、学年ごとの分散形式で行いました。また、保護者の方々には別室の大型モニターで授業を参観していただきました。今回は担任が各クラスの授業を行い、生徒も意欲的に授業を受けていました。1年生も中学校の授業や生活に徐々に慣れ、頑張っている様子を保護者の方々に見ていただけたと思います。また、生徒は早速一人一台端末を利用して検索したり、英語の発音練習に挑戦したりして授業でもどんどん活用しています。その後の学年部会も無事に終了しました。ご協力いただきありがとうございました。

